

八幡市防災・市民広場整備事業基本設計書意見募集に対する回答

|   | ご意見要旨  | 回答   |
|---|--|--|
| 1 | 再生可能エネルギーの時代といわれており、広場についても太陽光パネルを設置してほしい。   | 基本設計書では電気設備計画において、太陽光発電設備の設置を予定しております。   |
| 2 | 市民の広場として、さつき公園に設置している背伸ばしやぶら下がりなどの健康器具も設置してほしい。  | 防災・市民広場は、日常的に市民の皆さんが気軽に集い、交流が生まれる場とすることを目指しており、健康増進につながる利用についても、想定される活用の一つであると考えております。<br>一方で、本広場では多様な市民活動やイベント、防災利用など、幅広い使われ方を想定していることから、設置する設備については、空間の柔軟性や安全性、維持管理の面も踏まえて総合的に検討してまいります。   |
| 3 | 広場に誰でも弾けるピアノをストリートピアノとして置いてほしい。  | 防災・市民広場は、日常的に市民の皆さんが気軽に集い、交流が生まれる場とすることを目指しており、音楽を通じたにぎわいづくりについても、想定される活用の一つであると考えております。<br>一方で、常設のストリートピアノにつきましては、設置場所や利用ルール、周辺環境への音の影響、維持管理や防災利用時との両立など、整理すべき課題もございます。<br>そのため、常設に限らず、イベント時の活用や期間限定での設置など、広場のコンセプトや周辺環境との調和を踏まえた活用の可能性について、今後の運用検討の中で参考とさせていただきます。 |
| 4 | 社会福祉協議会には災害ボランティアセンターがあり、福祉委員や介護支援など多様な立場から避難要支援者を支えている。<br>防災の本質は設備ではなく人の関係性であり、平時から使われている仕組みこそ | ご意見の趣旨を踏まえ、市といたしましても、防災においては平時からの人と人とのつながりが重要であると認識しております。防災・市民広場で生れる新たな交流や協力のネットワークを通じて、設備や計画だけに頼らない地域の防災力を   |

|   |  |
|---|--|
| <p>が災害時に機能する。<br/>多目的スペースの一つの運用を社会福祉協議会に委ね、各ボランティア活動の場としてはどうか。防災・市民広場を核に「福祉+防災」の輪が広がることを期待する。</p> | <p>高めることを目指しております。<br/>本広場では、特定の主体に限らず、多様な市民や団体の関わりが重なり合うことを重視しており、多目的スペースにつきましても、交流や連携が生まれる場として活用されることを基本としております。今後は、本意見も参考としながら、平時の市民活動と災害時の支え合いの双方をつなぐ場として機能するよう、利用ルールや運用体制のあり方について検討してまいります。</p> |
|---|--|